

月形町名誉町民

鈴木 勇三 氏

ご逝去



《略歴》

【公職歴】

昭和42年5月～昭和55年4月 月形町議会議員
 昭和50年5月～昭和55年4月 月形町議会議長
 昭和55年4月～平成8年4月 月形町長

【功績顕彰歴】

昭和50年3月 北海道商工会連合会長表彰（役員功労）
 昭和50年9月 札幌通商産業局長表彰（優良団体役員功労）
 昭和50年11月 岩見沢税務署長表彰（納税功労）
 平成2年1月 全国町村会長表彰（町村自治振興発展）
 平成5年3月 北海道空知支庁長表彰（自治功労）
 平成5年11月 北海道知事表彰（北海道社会貢献・自治功労）
 平成8年11月 勲四等旭日小綬章
 平成13年3月 月形町名誉町民推戴

月形町名誉町民の鈴木勇三氏が9月24日、入院先である月形町立病院においてご逝去されました。
 故鈴木勇三氏（100歳）は、昭和42年、地域住民に推されて月形町議会議員として当選以来、昭和55年までの4期13年にわたり在職し、その間昭和46年から4年間副議長として、昭和50年から5年間は

議長として、議会の円滑な運営に尽力されました。
 さらに、昭和55年町民の衆望を担って月形町長に当選、以来連続4期16年の永きにわたり在職しました。在職中には、花き栽培など農業の普及奨励、皆楽公園とその周辺整備や一般廃棄物最終処分場の建設、月形樺戸博物館の建設など、産業経済の発展、住民

福祉の向上、生活環境の整備と、高尚な政治信念を持って地方自治の進展に多大な尽力をされました。

このような功績がたたえられ、平成5年11月に北海道知事表彰を受賞、平成8年11月には勲四等旭日小綬章を授章し、さらに平成13年3月には、本町で初めてとなる名誉町民に推戴されました。

月形町長の職を辞された後も月形町の発展のために心血を注がれていました。

今年の4月には町内の男性の最高齢者として100歳を迎えられておりましたが、去る9月24日午後4時14分、安らかにそのご生涯を閉じられました。

ここに謹んでお悔やみを申し上げますとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。

9月27日、28日の両日に執り行われた葬儀には400人を超える方々が参列し、故人との別れを惜しまました。

故鈴木勇三氏のご親族からは、月形町社会福祉協議会および町に対し多額のご寄付をいただきました。

ご厚志に感謝いたします。